

No.100

1993.

2. 1

岐阜の博物館

〒501-32 関市小屋名
(百年公園内)
岐阜県博物館内
岐阜県博物館協会
TEL 0575-28-3111代
振替 名古屋 6 37909

祝

辞

岐阜県博物館協会名誉会長 梶原 拓



このたび、機関紙「岐阜の博物館」が昭和45年1月にいわゆるガリ版刷りで創刊されて以来、今日ここに第100号が発刊されますことに
対し、心からお祝い申し上げます。

岐阜県博物館協会は、県下の博物館関係者や博物館に深い関心と理解
をもたれる有志各位によって、昭和41年6月に設立されました。以来
4半世紀、博物館活動の充実発展をはかり、社会教育の健全な推進と文
化の向上に寄与することを目的に数々の立派な業績を残されてきました。

これはひとえに本会の発展のため献身的な努力を傾けてこられた歴代の協会関係者はじめ会員の
方々の並々ならぬ御尽力の賜物と、深く敬意を表する次第であります。

近年、生涯にわたり潤いある充実した生活を送るため絶えず学習し、心豊かな人生を築きたい
という人々の願いはとみに高まってきております。これに伴い、人々の学習の拠点となる各種の
施設整備が進められ、博物館についても、広い分野にわたって実物をとおして学習を行う場とし
ての認識が深まってまいりました。幸いにも岐阜県には、当協会に加盟している約120の博物
館等をはじめ多くの施設があり、質・量ともに他県に勝るとも劣らない内容を誇っております。

生涯学習が叫ばれている今日、県民の自発的な学習や文化活動に対応するため、博物館に寄せ
られる期待は誠に大きいものがあります。今後とも、岐阜県博物館協会が、一層の充実をめざし、
御発展されますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。(岐阜県知事)

「岐阜の博物館」100号を祝う

岐阜県博物館協会会長 蔦田 浩



昭和45年1月、岐阜県博物館協会の設立から3年半後、協会機関誌
「岐阜の博物館」が産声をあげました。創刊当時はガリ版刷りの文字ど
おり手作りの小冊子ではありましたが、黎明期ならではの息吹を感じる
ことのできる力作でありました。以来20余年、小誌は協会の活動や館
園会員の紹介、あるいは研究成果の発表の場として、年4回ペースで刊
行されて参りました。今ここに「岐阜の博物館」100号をお届けでき
ますことは、誠に喜びに堪えません。これは事務局の人々の努力はもと

より、県民の皆様の温かい御支援と御協力なくしては成し得なかったことと存じます。「岐阜の
博物館」の歴史は協会のあゆみそのものであり、皆様方の博物館活動への御理解の歴史でもあり
ます。

学校週5日制も導入され、「生涯学習」という言葉が定着した今日、博物館の果たす社会的役
割は大きく増しており、県民の皆様の期待も年々高くなっております。100号刊行はひとつの
到達点ではありますが、それは101号、102号への通過点にしか過ぎないという認識に立脚
し、より充実した協会活動、誌面づくりに邁進して行かねばなりません。今後とも変わらぬ御高
配、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。(岐阜市長)

岐阜県博物館協会のあゆみ

37. 6. 15	岐阜県博物館協会設立準備会発会式開催
41. 6. 25	岐阜県博物館協会設立 会長＝岐阜市長・松尾吾作 副会長＝高山市長・名和正男 理事長＝郷 浩 事務局長＝吉田幸平（事務局＝濃飛甲冑研究所） 学芸部会構成メンバー＝武村信弘、柳瀬 司、広瀬 鎮、 宮崎 惇、吉田幸平
42. 10. 13 14	東海博物館協議会開催 高山市立公民館・白川郷合掌村エクスカッション
43. 11. 10	「岐阜県博物館要覧1968～1969」発刊、宮崎 惇私費編
45. 1. 8	「岐阜の博物館」協会機関誌創刊号、小野木三郎編集 （ガリ版8ページ）
47. 3. 25	名和副会長急逝
3. 27	名和氏協会葬、副会長＝郷 浩、理事長兼事務局長＝吉田幸平
9. 3	第1回博物館学セミナー
9. 10	東海博物館協議会開催 明方村立博物館
48. 11. 2	第2回博物館学セミナー
49. 2. 25	「博物館学セミナー集」発刊
3. 6	ポスター「博物館へどうぞ」発刊
5. 26	協会事務局、濃飛甲冑研究所から内藤記念くすり資料館へ移転
50. 4. 1	棚橋記念賞顕彰規程施行
9. 27	第1回学芸技術員講習会開催 内藤記念くすり資料館
28	（350名参加、認定証交付）
51. 3. 25	「岐阜県の博物館要覧」発刊
6. 8	東海博物館連絡協議会開催
9	岐阜県博物館
10. 10	「岐阜の博物館」第37号 （岐阜県博物館協会のあゆみ特集号）発刊
10. 18	日本博物館協会 第24回全国博物館大会開催
19	（全国より多数の参加者あり）
20	高山市

52. 10. 20 21	日本博物館協会 博物館職員研修会 高山市
53. 11. 18 19	第2回学芸技術員講習会開催 (107名参加) 内藤記念くすり博物館
54. 11. 12 13	愛知・三重・岐阜三県博物館協会交流研究会 内藤記念くすり博物館
55. 5 10	協会事務局、内藤記念くすり博物館から岐阜県博物館へ移転 ポスター「博物館へどうぞ」3色刷発行
56. 6. 25 26	東海博物館連絡協議会開催 瑞浪市化石博物館
57. 10. 4 5	三県博物館交流研究会 岐阜県博物館
60. 6. 29 30	第1回岐阜県博物館協会会員研修会 内藤記念くすり博物館
9. 30	『岐阜県の博物館』(B6 240ページ)発行
10. 24 25	三県博物館交流研究会 下呂
61. 6. 10 11	東海博物館連絡協議会開催 岐山会館、岐阜市歴史博物館、岐阜県美術館
62. 1. 20	郷 浩副会長逝去 副会長=青木允夫、理事長=松本五三
63. 5. 11	第36回公開講座(博物館セミナーを公開講座と改める) 高山市民文化会館
10. 18 19	三県博物館交流研修会 海津町文化センター
平元. 3. 31	ガイドマップ「岐阜県の博物館」発刊
3. 6. 13 14	東海博物館連絡協議会開催 岐山会館
10. 17 18	三県博物館交流研修会 グリーンピア恵那
5. 2. 1	「岐阜の博物館」第100号発刊

ぎふの博物館めぐり

*ここに掲載した博物館は、休館中も含め、岐阜県博物館協会に加盟している館園です。
*掲載内容は、平成4年12月現在の各館園からの回答に基づいています。また、回答のなかった館園については手持資料によります。それ以降の変更もありますので、その都度確認してください。

*館園名のあとの()内は設置者と館種です。

*記号の説明

開…開館時間(季節によって変更することがあります。)

休…休館日(臨時の休館がある場合もあります。また、祝日等と重なると変更することがあります。)

¥…入館料(一般の料金です。団体割引、特別料金、別途料金、共通割引料金等については各館園にお問い合わせください。)

交…交通(所要時間等は目安としてください。)

岐阜地区

1 浅見化石コレクション(個人・自然史)

〒 502 岐阜市長良梅子2972-2

☎ 0582-31-3997

開 事前に予約必要

●開館して27年。岐阜県産化石、特に大垣市赤坂町金生山産が見ごたえあり。

休 12月28日~1月4日

¥ 大人500円・小人200円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス高富方面行高見下車徒歩3分

2 伊自良村歴史民俗資料館(村立・歴史、民俗)

〒 501-21 山県郡伊自良村掛850-65

☎ 0581-36-3339

開 9:00~17:00

●村民から寄せられた資料1200余点をもとに展示している。1階展示室では柿洪コーナーを設置し、2階展示室は開拓コーナーがメインとなっている。

休 月曜日、第3日曜日、祝日の翌日、年末年始

¥ 無料

交 名鉄新岐阜駅からバス黒野線・梅原線伊自良役場前下車徒歩3分

3 糸貫町民俗文化財収蔵館(町立・民俗)

〒 501-04 本巣郡糸貫町七五三

☎ 0583-23-1161

開 事前に予約必要

●糸貫町の生活文化に関する資料、なかでも農耕具を中心に収蔵している。

休 12月29日~1月3日

¥ 無料

交 名鉄新岐阜駅からバス大野役場行土貴野農協下車すぐ

4 円空美術館(個人・美術工芸)

〒 500 岐阜市大宮町2-17(岐阜市歴史博物館前)

☎ 0582-66-4556

開 10:00~16:00(水・土・日曜日)

●江戸時代寛永9年(1632)美濃の国に生まれた円空は多くの神仏像を作りました。円空の微笑にみせられた館主が長年集めた円空仏約40体を展示。2階は美術品を展示し、抹茶のサービスもある。

休 月・火・木・金曜日

¥ 大人500円・小人200円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス長良方面行岐阜公園歴史博物館前下車徒歩3分

5 大松美術館（会社・美術工芸）

〒 501-61 羽島郡岐南町みやまち4-34-1 ☎0582-76-6111
 開 10:00~17:00 ●日本画及び茶道具を中
 休 月曜日 心に展示。また茶席に
 料 大人700円・学生500円・呈茶500円 立礼席を設けて呈茶。
 交 名鉄岐南駅下車徒歩3分

6 各務原市歴史民俗資料館（市立・歴史、民俗）

〒 509-01 各務原市鷺沼三ツ池町6-329 ☎0583-70-8361
 開 9:00~16:00（炉煙遺跡は年末年始以外公開）
 休 日曜日、祝日、第2・4土曜日、その他 ●縄文住居跡を復元した炉煙遺跡と、明治4
 の土曜日の午後、12月27日~1月4日 年建築の民家「桜井家」を公開中。歴史民
 俗資料館は上記2つの施設の管理棟であり、民具類の保存整理施設として運用して
 料 無料 いるため非公開。
 交 名鉄二十軒駅下車徒歩15分

7 川島町ふるさと史料館（町立・歴史、民俗）

〒 501-61 羽島郡川島町松倉町1951-4 ☎058689-2811
 開 9:00~17:00 ●川島のあけぼの、生活、生業（織
 休 日曜日、祝日 物・水とのかかわり）、伝統芸能
 料 無料 などを展示。
 交 名鉄新岐阜駅からバス川島松倉行河田下車徒歩約5分

8 岐南町歴史民俗資料館（町立・歴史、民俗）

〒 501-61 羽島郡岐南町平成7-38 ☎0582-47-7737
 開 9:30~17:00 ●かつての町民生活、生産活動の中で重要な
 休 月曜日、祝日、月の最終金曜日 位置を占めていた稲作、養蚕を中心とした
 （旧宮川家は土・日曜日） 用具及び生活用具を展示。隣には、代表
 料 無料 的ななかやぶき農家の旧宮川家（県・町指
 交 名鉄岐南駅下車徒歩15分、名鉄新岐阜駅 定）がある。
 からバス岐南町線体育館前下車徒歩2分

9 ぎふ金華山リス村（会社・動物）

〒 500 岐阜市千疊敷下257 ☎0582-62-4928
 開 9:30~16:30 ●日本でも珍しいリス
 休 無休 と遊べる施設として
 料 4才以上100円 人気を得ている。
 交 JR岐阜駅からバス岐阜公園歴史博物館前下車金華山ロープウェイ山頂駅下車すぐ

10 岐阜県博物館（県立・総合）

〒 501-32 関市小屋名小洞1989 ☎0575-28-3111
 開 9:00~16:30（11月~3月は9:30から） ●考古・歴史・美術工芸・民俗・
 休 月曜日（祝日の場合翌日）、12月27日~1月4日 地学・動物・植物・昆虫の各分
 料 一般210円・高大学生100円・小中学生無料 野にわたって郷土岐阜県を紹介
 交 名鉄小屋名駅下車徒歩15分、名鉄新岐阜駅からバス する。野外施設に旧徳山村民家
 関または郡上八幡方面行小屋名下車徒歩15分 がある。郷土学習室、図書資料
 室を自由に利用できる。

11 岐阜県美術館 (県立・美術)

〒 500 岐阜市宇佐4-1-22

☎ 0582-71-1313

開 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

毎月第3金曜日は21:00まで (入館は20:30まで)

休 月曜日 (祝日の場合翌日)、祝日の翌日、12月27日~1月4日

¥ 一般260円・高大学生210円・小中学生150円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス市橋鏡島方面行県美術館下車すぐ、
JR西岐阜駅下車徒歩約15分

●岐阜県にゆかりのある作家をはじめ、ル・ドンを中心とする象徴主義の作家などの作品を約2000点收藏している。ル・ドンは約200点を收藏。また、世界初のハイビジョンギャラリーを設置している。

12 岐阜市科学館 (市立・理工)

〒 500 岐阜市本荘3456-41

☎ 0582-72-1333

開 9:30~17:30

休 月曜日、祝日の翌日、12月29日~1月3日

¥ 大人200円・小人100円 (プラネタリウム別途)

交 JR岐阜駅からバス市橋行科学館下車すぐ、
JR西岐阜駅下車徒歩15分

●最新のプラネタリウム、動く展示、参加・体験のできる展示を主体とし、「郷土の自然」「科学技術」及び「宇宙・気象」の展示室。子どもも大人も楽しめる総合科学館。

13 岐阜城・岐阜城資料館 (市立・考古、歴史、民俗)

〒 500 岐阜市金華山天守閣18

☎ 0582-63-4853

開 9:00~17:30 (10月16日~3月15日は16:30まで)

休 無休

¥ 大人200円・小人100円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス岐阜公園歴史博物館前下車
金華山ロープウェイで山頂へ

●戦国の武将をしのぶ資料のほか、郷土資料を展示。

14 岐阜市歴史博物館 (市立・人文系総合)

〒 500 岐阜市大宮町2-18-1 (岐阜公園内)

☎ 0582-65-0010

開 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休 月曜日 (祝日の場合翌日)、祝日の翌日、
12月28日~1月4日

¥ 大人200円・小中学生100円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス長良方面行岐阜公園歴史博物館前下車すぐ

●美濃地方の歴史を考古・美術・文献・民俗等の文化財で紹介。伝統の長良川の鵜飼を鵜舟・道具等で総合展示。年6~7回の特別展、特別陳列等を開催。

15 岐阜地質コンサルタント (個人・自然史)

〒 501-31 岐阜市大洞桐ヶ丘1-4-22

☎ 0582-41-2707

開 事前に予約必要

休 特になし

¥ 無料

交 名鉄新岐阜駅からバス大洞線大洞下車徒歩5分

●地質についての文献を紹介。

16 岐阜天文台 (法人・理工)

〒 501-61 羽島郡柳津町高桑藤ノ木1101

☎ 0582-79-1353

開 毎月第1第2第3土曜日 (18:00~21:00)、
第3日曜日 (13:00~17:00)、団体は予約何時にても可

休 無休、団体50名以上は予約開館

¥ 無料

交 名鉄新岐阜駅からバス岐阜教育大方面行同北口同南口
又は高桑下車すぐ

●25屈折赤道儀、15望遠鏡等設置。英濃隕石等隕石展示。天文資料図書1万数千点保管。

17 白木菊花石館 (個人・自然史)

〒 502 岐阜市長良福光中町2614-1

☎ 0582-32-3032

開 休館中

● 菊花石を多数展示。

休
¥
交

18 関市塚原遺跡公園展示館 (市立・考古、歴史)

〒 501-32 関市千疋1777-1

☎ 0575-28-5955

開 9:00~16:30

休 月曜日 (祝日の場合翌日)、祝日の翌日 (日曜日・祝日の場合翌日)、12月27日~1月4日

¥ 無料

交 長良川鉄道美濃関駅から車で15分またはバス小屋名下車徒歩20分

● 縄文時代と古墳時代という離れた時代の遺構が重なった複合遺跡である。縄文時代早期 (約7500年前) の野営生活跡と縄文時代中期 (約4000年前) の村の跡、古墳時代後期 (約1400年前) の古墳群の存在を復元した遺跡公園である。

19 内藤記念くすり博物館 (会社・理工、歴史)

〒 501-61 羽島郡川島町エーザイ川島工園内

☎ 058689-2101

開 9:00~16:00

休 月曜日、12月28日~1月8日

¥ 無料

交 名鉄新岐阜駅からバス川島松倉行
川島学校前下車徒歩15分

● 医学薬学関係の資料多数収蔵。付属図書室、薬用植物園あり。年2回収蔵資料を中心とした企画特別展を開催している。

20 ナイフ博物館 (会社・理工)

〒 501-32 関市平賀町7-3

☎ 0575-24-2132

開 10:00~16:00

休 12月30日~1月4日

¥ 大人500円・小人200円

交 名鉄新岐阜駅からバス関東山下車徒歩5分

● 世界30か国、1500点のナイフを展示。世界最大のロックナイフも展示。

21 名和昆虫博物館 (法人・自然史、昆虫)

〒 500 岐阜市大宮町2-18 岐阜公園内

☎ 0582-63-0038

開 9:00~17:00 (4月~10月)

9:30~16:30 (11月~3月)

休 12月28日~1月3日

¥ 大人300円・小中学生200円

交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス長良橋方面
行岐阜公園歴史博物館前下車徒歩3分

● 名和靖創立による昆虫博物館で、大正8年開館。ギフチョウをはじめ日本産の昆虫及び世界中より集められた標本を展示。昆虫に関する質問、標本の作り方など相談も受付けている。

22 根尾村郷土資料館 (村立・民俗、歴史)

〒 501-15 本巣郡根尾村板所1063

☎ 058138-2410

開 9:00~17:00 (事前に予約必要)

休 随時

¥ 大人200円・小人100円

交 樽見鉄道樽見駅下車徒歩15分

● 淡墨桜・根尾谷断層など5つの国指定文化財を中心に、農林業を主体に発展してきた村の歴史的、文化的資料が多く存在する。それらの資料の展示、解説を行っている。

23 濃飛甲冑研究所 (個人・歴史)

〒 500 岐阜市塩町2-48 ☎ 0582-46-0467
 開 事前に予約必要 • 日本甲冑を中心とする甲冑の研究所で、現在は3万冊のライブラリ
 休 問い合わせ がある。蔵品、甲冑200額は近い将来、本巣町神海に開設予定
 〒 無料 の甲冑博物館に展示される。近い将来、地震断層博物館、淡墨桜へ
 交 JR岐阜駅からバス岩戸行塩町下車徒歩1分 のルートの一環に入らう。

24 歯の博物館 (法人・理工)

〒 500 岐阜市加納城南通1-18 ☎ 0582-74-6116
 開 10:00~16:00 • 男女1対の透明人体模型により人体につ
 休 月曜日、8月15日、12月29日~1月3日 いてテレビが同調して説明するが、日本
 〒 無料 に数組しかない珍しいもので、外12セ
 交 JR岐阜駅南口からバス県庁行城南 クションに分かれ、歯と全身との関係が
 通下車徒歩5分 一目でわかる。

25 松井屋酒造資料館 (会社・歴史、民俗)

〒 501-33 加茂郡富加町加治田688-2 ☎ 0574-54-3111
 開 10:00~16:00 • 江戸時代の店舗、住宅ならびに酒蔵に、工程に
 休 月曜日、12月28日~1月3日 そって古い酒造用具を並べ、昔の酒造りの様子
 〒 大人300円・小人150円 が良く理解出来るようにしてある。そして代々
 交 長良川鉄道富加駅から車で10分または 使い込んだ生活用品なども展示している。
 バス加茂野線加治田下車すぐ

26 森田草平記念館 (個人・歴史)

〒 502 岐阜市鷺山3 ☎ 0582-32-2147
 開 事前に電話連絡必要 • 「草平庵」と名づける小舎、草平の小説
 休 無休 『輪廻』の一節を刻む文学碑、草平の筆跡
 〒 無料 を刻む副碑など。「草平庵」には草平蔵
 交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス 書・遺品などを保存。敷地は木立多く静寂
 長良線鷺山白鷺町下車徒歩3分 さに包まれている。

27 本巣町歴史民俗資料館 (町立・歴史、民俗)

〒 501-12 本巣郡本巣町文殊324 ☎ 0581-34-4151
 開 9:00~17:00 (土曜日12:00まで) • 昭和61年開館。主として江戸時代
 休 日曜日、祝日、12月29日~1月4日 中期からの生活用具や古文書、資料
 〒 無料 等を展示している。産業関係民具は
 交 樽見鉄道美濃本巣駅下車徒歩20分、名鉄新 山村と水耕地域とも収集している。
 岐阜駅からバス本巣山口線辻屋下車徒歩15分 旧徳山村からの移築民家も保存して
 いる。

28 羽島市歴史民俗資料館 (市立・歴史、民俗)

〒 501-62 羽島市竹鼻町丸の内6-160 ☎ 0583-91-2234
 開 9:00~16:00 • 地場産業の織物と輪中生活関係、郷土の偉人関係を主
 休 月曜日、祝日の翌日、第3日曜日 とし、特別寄贈の人形や映画資料コレクションを常設
 12月28日~1月4日 展示。特別展は年3~4回開催。団体の見学には収蔵
 〒 無料 庫も公開。
 交 名鉄市役所前駅下車徒歩10分

29 馬淵たんす資料館 (個人・美術工芸)

〒 502 岐阜市長良西野前2-2 ☎ 0582-32-0203
 開 事前に予約必要 • 来館者に工芸史及び美術史、資料館の建設の意
 休 問い合わせ 味などを説明する。
 〒 無料
 交 JR岐阜駅または名鉄新岐阜駅からバス長良上天神下車徒歩3分

30 みつばちの家 (法人・自然史)

- 〒 502 岐阜市椿洞中野 776-3 ☎ 0582-94-2002
 開 9:30~16:30 (4月~11月)、10:00~16:00 (12月~3月)
 休 月曜日、12月~2月 (事前に予約必要) • ミツバチに関する資料館。昭和56
 〒 無料 年全国の養蜂家の協力により設立さ
 交 JR岐阜駅からバス畜産センター行終点下車徒歩 された。この種の資料館は日本は勿論、
 3分 (日曜日のみ)、JR岐阜駅から車で25分 世界でも珍しい。

西濃地区

31 揖斐川町歴史民俗資料館 (町立・歴史、民俗)

- 〒 501-06 揖斐郡揖斐川町上南方 901-5 ☎ 0585-22-5373
 開 9:00~17:00 • 民俗資料収蔵庫に、開館以来町民の方々
 休 月曜日、祝日 から寄贈された資料が約5千点保存され
 〒 大人100円・小人50円 ている。また当館には、徳山村から移築
 交 近鉄揖斐駅または名鉄本揖斐駅からバス揖斐 した民家があり、そこで食事を楽しむこ
 北部線揖斐南方または姥坂下車徒歩10分 ともできる。

32 大垣市郷土館 (市立・歴史、美術工芸)

- 〒 503 大垣市丸の内 2-4 ☎ 0584-75-1231
 開 9:00~16:30 (月曜日は12:00まで)
 休 月曜日午後、火曜日、祝日の翌日 • 戸田藩主初代氏鉄公入城350年を記念して、
 〒 大人100円・小人50円 (第2土曜 家老屋敷を整理、建築された。戸田藩主歴代の
 日小人無料) 大垣城と共通券あり 遺品を展示する顕彰室、郷土美術室、郷土学習
 交 JR大垣駅下車徒歩10分 室、画廊、会議室 (和室茶室有) がある。

33 大垣市歴史民俗資料館 (市立・歴史、考古、民俗)

- 〒 503-22 大垣市青野町 1180-1 ☎ 0584-91-5447
 開 9:00~17:00 • 史跡美濃国分寺跡整備事業
 休 月曜日午後、火曜日、祝日の翌日、12月29日~1月3日 によって発掘された貴重な
 〒 大人100円・小中学生50円 出土品と、判明した寺跡の
 交 JR大垣駅下車バス稲葉団地行終点下車徒歩20分 全貌を公開し、あわせて大
 垣地方の考古資料、民俗資
 料の一部を展示している。

34 大垣城郷土博物館 (市立・総合)

- 〒 503 大垣市廊町 2-52 ☎ 0584-74-7875
 開 9:00~17:00
 休 月曜日午後、火曜日、祝日の翌日、
 12月29日~1月3日 • 1・2階歴史博物館 (戸田公11代ゆか
 〒 一般 (高校生以上) 100円・小中学生50円 内古墳等からの出土品、4階は展望台写
 交 JR大垣駅下車徒歩7分 真パネル4面などを展示している。

35 大野町民俗資料館 (町立・考古、歴史、民俗)

- 〒 501-05 揖斐郡大野町黒野 913-1 ☎ 0585-32-0675
 開 9:00~17:00 • 野古墳群及び上磯古墳群からの出土品や農具、民具
 休 月曜日、祝日 中心に多数を展示。
 〒 無料
 交 名鉄黒野駅下車徒歩10分

36 片野記念館（個人・歴史、民俗）

〒 503-02 安八郡輪之内町四郷1825 ☎ 0584-69-3570
 開 事前に予約必要
 休 12月30日～1月3日、8月13日～15日
 入 大人100円・小人50円
 交 JR大垣駅からバス南濃線大藪下車徒歩15分
 ・木曾三川治水工事の文献（宝暦治水、明治改修関係資料）、輪中の生活用具（農業、漁業、養蚕、灯火等の民具）、薩摩義士の遺跡写真、四郷出土の弥生式後期土器、郷土の文人遺墨などを展示。

37 金生山化石館（団体・自然史）

〒 503-22 大垣市赤坂町金生山4527-19 ☎ 0584-71-0950
 開 9:30～16:00
 休 火曜日（祝日の場合翌日）
 入 大人200円・小中学生100円
 交 JR美濃赤坂駅下車徒歩15分、JR大垣駅からバス赤坂行虚空蔵口下車徒歩10分
 ・金生山の自然文化と産業文化（石灰・大理石）を紹介する資料の展示。

38 久瀬村民俗資料館（村立・民俗）

〒 501-07 揖斐郡久瀬村東津汲 ☎ 0585-54-2111
 開 9:00～16:00（日曜・祝日）、平日は事前予約必要
 休 第2・4土曜日、12月29日～1月3日
 入 大人100円・小人50円
 交 近鉄揖斐駅または名鉄本揖斐駅からバス津汲車庫前下車徒歩1分
 ・山村の厳しい自然条件のもとで生活してきた人々が、必要に応じて生み出し使用してきた生産用具、生活用具を中心に展示している。

39 関ヶ原ウォーランド（会社・歴史）

〒 503-15 不破郡関ヶ原町関ヶ原1701-6 ☎ 0584-43-1757
 開 9:00～17:00（11月～3月は16:30まで）
 休 12月30日～1月2日
 入 大人600円・小人300円・幼児200円
 交 JR関ヶ原駅下車徒歩20分車で5分、名神関ヶ原インターから車で5分
 ・天下分目の関ヶ原合戦の戦跡の主要場面を取り上げ、当時の戦況を目のあたりに見るよう趣向をこらして野外で再現。また、豊富な合戦関係資料を資料館で展示している。

40 関ヶ原鍾乳洞（会社・自然史）

〒 503-15 不破郡関ヶ原町玉1328 ☎ 0584-43-0092
 開 9:00～17:00
 休 12月31日～1月1日
 入 大人600円・小人300円・幼児200円
 交 JR関ヶ原駅・名神関ヶ原インターから車で10分
 ・鍾乳石、石筍等が造り出す奇観、天然の造形がみもの。洞内は虹鱗が泳ぎ、古生代の生物の化石がいっぱい。洞内延長518mで、通路は平坦であり誰でも観賞できる。

41 関ヶ原町歴史民俗資料館（町立・考古、歴史、民俗）

〒 503-15 不破郡関ヶ原町関ヶ原894-28 ☎ 0584-43-2665
 開 9:00～16:30（11月～3月は16:00まで）
 休 月曜日、祝日の翌日、12月29日～1月3日
 入 大人200円・小中学生100円
 交 JR関ヶ原駅下車徒歩約10分、名神関ヶ原インターから車で約3分
 ・関ヶ原合戦資料。

42 ひょうたん会館（個人・民俗）

〒 503-12 養老郡養老町養老公園口 ☎ 0584-32-2500
 開 9:00～17:00
 休 1月1日
 入 大人100円・小人50円
 交 近鉄養老駅下車徒歩5分
 ・ひょうたんの作り方及び古瓢箪の展示。

43 藤橋村歴史民俗資料館 (村立・民俗)

〒 501-008 揖斐郡藤橋村鶴見419 ☎ 0585-52-2202
 開 9:30~16:30 (4月~11月) • 200余年前のかやぶき民家を山
 休 月曜日、祝日の翌日、12月~3月 里に復元し、昔の人々の暮らしや
 当の民具を展示。隣接の藤橋城
 料 大人400円・小中学生200円・ (西美濃プラネタリウム)と共通料
 幼児(4才以上)100円 金で楽しめる。
 交 JR大垣駅・岐阜駅から車で1時間30分

44 不破関資料館 (町立・考古)

〒 503-115 不破郡関ヶ原町松尾21-1 ☎ 0584-43-2611
 開 9:00~16:30 (11月~3月は16:00まで) • 不破関跡出土品及び資料
 休 月曜日、祝日の翌日、12月29日~1月3日
 料 大人100円・小中学生50円
 交 JR関ヶ原駅下車徒歩約20分、名神関ヶ原インターから車で5分

45 宝光院宝物殿・美濃民俗館 「宝光院十三間堂」 (法人・歴史、民俗、美術工芸)

〒 503大垣市野口1-39-1 ☎ 0584-91-8326
 開 10:00~17:00 (事前に予約必要) • 県重文両界大曼荼羅・金の茶釜・
 休 無休 徳川將軍御朱印状をはじめとする
 料 大人200円・中高学生100円・小人50円 宝光院の歴史と、美濃地方の民俗
 交 近鉄友江駅下車徒歩15分 資料を展示する。

北濃地区

46 大前美術館 (個人・美術工芸)

〒 501-51 郡上郡白鳥町白鳥957-13 ☎ 05758-2-2133
 開 8:30~16:00 • 蒔絵、武具、陶器、書画、刀剣などを展示。
 休 12月30日~1月1日
 料 大人300円・小中学生150円
 交 長良川鉄道白鳥駅下車徒歩3分

47 奥美濃おもだか家民芸館 (個人・歴史、民俗)

〒 501-42 郡上郡八幡町新町929 ☎ 05756-5-3332
 開 8:30~20:00 (夏期8:00~21:00)
 休 無休 • 鮎の画家として知られた水野柳人による、奥美
 濃の民芸品を中心としたコレクションを展示し
 料 大人250円・高校生200円・ ている。格子造りの店の奥の土蔵に陳列され、
 中学生100円・小学生50円 また柳人の絵も展示している。
 交 長良川鉄道郡上八幡駅下車徒歩15分、名鉄新岐阜駅からバス白鳥行橋本町下車徒歩1分

48 合掌造り生活資料館 (個人・民俗)

〒 501-56 大野郡白川村荻町3066 ☎ 05769-6-1818
 開 8:00~17:00 (7・8月は18:00まで) • 合掌造りの建物で明治中期の生活様式の再現。合
 休 12月~3月、10月14・15日 掌造りの構造、特徴等写真で説明。考古出土品及
 料 大人200円・小人100円 び伝来の土器石器と平家落人説の考察。生活に使
 交 JR名金線バス荻町下車徒歩5分 った調度品、伝来の武具、山畑に使用した道具類な
 どを展示。

49 郡上八幡城（町立・歴史、民俗）

〒 501-42 郡上郡八幡町柳町一の平 ☎ 05756-5-3060
 開 9:00~17:00（3月~5月、9・10月）
 8:00~18:00（6月~8月）
 8:00~16:30（11月~2月）
 休 12月20日~1月10日
 入 大人300円・小人150円
 交 名鉄新岐阜駅からバス本町下車徒歩30分、長良川鉄道郡上八幡駅下車徒歩1時間20分

・八幡町を見下ろすようにそびえる白亜の天守閣。昭和8年に再建。城内には八幡城ゆかりの歴史、民俗資料等が展示してある。

50 郡上八幡博覧館（町立・総合）

〒 501-42 郡上郡八幡町殿町50 ☎ 05756-5-3215
 開 9:00~17:00（7月~9月上旬18:00まで）
 休 12月23日~1月2日
 入 大人500円・小人300円 八幡城との共通券あり
 交 長良川鉄道郡上八幡駅下車徒歩30分

・大正時代の建物をそのまま残し、「水」「歴史」「わざ」「おどり」のコーナーに分けて展示。わかりやすく楽しみながら、郡上八幡の魅力が理解できる。

51 郡上八幡民芸美術館（個人・美術工芸、民俗）

〒 501-42 郡上郡八幡町新栄町 ☎ 05756-5-2329
 開 9:00~17:00（事前に予約必要）
 休 無休
 入 無料
 交 長良川鉄道郡上八幡駅下車徒歩約10分

・現在新館郡上八幡民芸美術館建設計画準備中。仮陳列室で限られた点数を陳列し、時折展示替えをしている。

52 斎藤美術館（個人・美術工芸）

〒 501-42 郡上郡八幡町新町927 ☎ 05756-5-3539
 開 9:00~17:00（7月~9月は18:00まで）
 休 木曜日（7月~9月無休）、12月中旬~3月
 入 大人300円・小人200円
 交 長良川鉄道郡上八幡駅下車徒歩15分、名鉄新岐阜駅からバス白鳥行橋本町下車徒歩1分

・270年来愛用してきた茶道具を中心とした秘藏品。神秘的な音色の水琴窟もある。

53 荘川の里（村立・民俗）

〒 501-54 大野郡荘川村新渚 ☎ 05769-2-2681
 開 8:30~16:30
 休 12月~3月上旬
 入 大人300円・小人150円
 交 JR高山駅からバス牧戸行荘川の里前下車徒歩1分

・数百年の歴史を誇る独自の寄棟式入母屋合掌造りの集落。

54 白川郷合掌の里（法人・民俗）

〒 501-56 大野郡白川村荻町2499 ☎ 05769-6-1231
 開 8:30~17:00（4月~7月、9月~11月）
 8:00~18:00（8月）
 9:00~16:00（12月~3月）
 休 12月30・31日、1月~3月の木曜日
 入 大人500円・高校生500円・小人250円
 交 長良川鉄道美濃白鳥駅から車で2時間20分

・園内に点在する文化財の合掌造り群は、激しい時の渦中から後世に残す為に、1972年村内に移築し「合掌の里」として運営している。古民具の陳列、山村手工芸、手打ちそば、体験学習室等実演。

55 白川郷旧遠山家民俗館 (村立・民俗)

〒 501-55 大野郡白川村御母衣125 ☎ 05769-5-2062
開 8:30~17:00 (4月~7月、9月~11月)
8:00~18:00 (8月) • 国指定重要文化財。1827年頃の建造で間口11間半、奥行き6間半、高さ14、5mの大家族制度を偲ばせる壮大な規模と風格を誇る白川郷の代表的な合掌造り。
休 9:00~16:00 (12月~3月)
休 12月30・31日、1月~3月の木曜日
¥ 大人210円・小中学生100円
交 JR名金線バス御母衣下車

56 白川郷どぶろく祭館 (法人・歴史、美術工芸)

〒 501-56 大野郡白川村荻町559 ☎ 05769-6-1655
開 8:30~16:30 (4月~10月)、9:00~16:00 (11月~3月)
休 無休
¥ 大人300円・小人100円 • 神社の宝物やどぶろく祭り関係の資料を展示。
交 JR名金線バス荻町神社前下車すぐ

57 白鳥町歴史民俗資料館・ 白鳥町ふるさと生活博物館 (町立・歴史、民俗)

〒 501-51 郡上郡白鳥町長滝402-11 ☎ 05758-5-2663
開 9:00~16:00 • 白鳥町内より発見された考古資料、古代から中世にかけて繁栄した白山信仰の資料、江戸時代中頃に起きた宝暦一揆資料、そして先人の英知が偲ばれる民俗資料をそれぞれ展示している。
休 月曜日、祝日の翌日、12月28日~1月3日
(12月~3月は土曜日午後、日曜日、祝日)
¥ 一般200円・小中学生100円
交 長良川鉄道白山長滝駅下車徒歩8分、長良川鉄道白鳥駅からJR名金線バス長滝下車徒歩4分

58 高鷲村湿原植物博物館 (村立・植物)

〒 501-53 郡上郡高鷲村ひるがの ☎ 05757-3-2241
開 9:00~17:00 (4月下旬~9月) • 園内には100種をこえる高山性・湿原性の植物が自生し、春から秋にかけて、花々が湿原を彩る。ミズバショウは日本最南限の自生地として学術的にも大変貴重。
休 10月~4月中旬
¥ 大人300円・小人150円
交 長良川鉄道美濃白鳥駅からJR名金線バスひるがの高原下車徒歩2分

59 日本土鈴館 (個人・歴史、民俗)

〒 501-51 郡上郡白鳥町大島1555 ☎ 05758-2-5090
開 8:30~17:00 (入館は16:30まで) • 昭和初期より現在までの日本の土鈴12000点、明治、大正、昭和の全国の郷土玩具25000点を展示。季節毎に常時イベントを開催。
休 12月31日・1月1日
¥ 大人300円・小中学生200円
交 長良川鉄道大島駅下車徒歩10分、名鉄新岐阜駅からバス大島中下車すぐ

60 御母衣電力館 (会社・理工)

〒 501-55 大野郡白川村牧字マセ坂1-1 ☎ 05769-5-2012
開 9:00~16:00 • 御母衣ダムの構造や建設記録、荘川桜移植の物語、周辺の自然や観光をパネルや映像で紹介するとともに、発電のしくみをパネルや発電実験装置でわかりやすく説明。ドライビン併設。
休 12月29日~1月5日
¥ 無料
交 JR名金線バス御母衣ダム下車すぐ

61 美並ふるさと館 (村立・民俗、美術工芸)

〒 501-41 郡上郡美並村粥川 ☎ 057579-3440
 開 9:00~16:30
 休 12月27日~1月4日
 料 大人410円・小中学生200円
 交 長良川鉄道荏安駅下車徒歩40分、名鉄新岐
 卓駅からバス郡上八幡線荏安下車徒歩40分

• 円空ふるさと館と生活資料館の二つからなっている。円空ふるさと館では、美並村瓢箪岳山麓で出生した「円空」の仏像92点及び文書類を展示している。生活資料館では、山と川に生きた人々のくらしの様子を展示している。

62 明善寺庫裡郷土館 (個人・民俗)

〒 501-56 大野郡白川村荻町679 ☎ 05769-6-1009
 開 7:30~17:00
 休 無休
 料 大人200円・小人100円
 交 JR名金線バス荻町下車徒歩5分

• 合掌造りの本堂、鐘楼門、庫裡。民俗資料約200点の展示。

63 明宝村立博物館 (村立・総合)

〒 501-43 郡上郡明宝村気良154 ☎ 057587-2119
 開 9:30~16:30
 休 月曜日、祝日の翌日、12月28日~1月4日
 料 大人400円・小人200円
 交 八幡町本町からバス明宝線明宝村民センター前下車徒歩10分

• 原始から現代まで心に通う3800点。国重要有形民俗文化財2037点。

64 大和町歴史民俗資料館 (町立・歴史、民俗)

〒 501-46 郡上郡大和町牧911 ☎ 057588-3244
 開 9:00~16:30
 休 月曜日、12月28日~1月4日
 料 一般200円・小中高学生100円
 交 長良川鉄道徳永駅下車徒歩40分

• 中世の郡上一帯を三百数十年間にわたって統治し、武将であると共に代々和歌に秀でた東氏の貴重な資料を展示。国の名勝指定・東氏館跡庭園も資料館に隣接している。

65 遊童館 (個人・美術工芸)

〒 501-42 郡上郡八幡町稲荷町 ☎ 05756-5-3274
 開 9:00~17:00
 休 木曜日(7月~9月は無休)、12月中旬~3月
 料 大人300円・小中学生200円
 交 名鉄新岐卓駅からバス郡上白鳥行橋本町下車徒歩2分

• 郡上踊、大名行列などの紙人形、油絵・水彩・紙の造形など水野政雄の作品を展示。一階では折り紙や画用紙を使って実際に作ったり、作った物で遊んだりできる。

66 若宮修古館 (個人・歴史、美術工芸、民俗)

〒 501-51 郡上郡白鳥町長滝138 ☎ 05758-5-2023
 開 9:00~17:00
 休 12月中旬~3月中旬
 料 大人300円・中学生以下200円
 交 長良川鉄道白山長滝駅下車徒歩5分

• 白山長瀧神社代々の神主家である若宮家の母屋(県重文)をはじめ、2千点にのぼる美術品を有する。また同庭園内に谷崎潤一郎「細雪」の舞台となった「爛柯亭」がある。

東濃地区

67 岩村町歴史資料館・民俗資料館 (町立・考古、歴史、民俗)

〒 509-74 恵那郡岩村町99 ☎ 0573-43-3057
 開 9:00~17:00(4月~11月)
 9:30~16:00(12月~3月)
 休 月曜日(祝日の場合翌日)、12月29日~1月1日
 料 大人300円・小人150円
 交 明知鉄道岩村駅下車徒歩15分、中央道恵那インターから車で20分

• 岩村城は800年の歴史があり、その歴史を物語る文化財、歴史資料、古文書が非常に多くある。その中から貴重なもの、参考になるものを展示しており、時々特別展等も実施する。

68 可児郷土歴史館（市立・総合）

〒509-02 可児市久々利1644-1

☎0574-64-0211

開 9:00~16:30

休 月曜日、祝日の翌日、12月26日~1月5日

¥ 一般300円・小中学生70円

交 J R可児駅または名鉄新可児駅から

バス久々利行郷土館口下車徒歩5分

・化石、考古、歴史、民俗資料を展示。
久々利銅鐸の外、美濃焼発祥の地として志野、織部等の古陶器や現代作家の作品も数多く展示。併設の陶芸苑では市民対象に陶芸教室を年9教室開講。

69 兼山町民俗資料館（町立・歴史、民俗）

〒505-01 可児郡兼山町675

☎0574-59-2140

開 8:30~17:00 (12:00~13:00 昼休み)

休 日曜日、祝日、12月28日~1月3日

¥ 無料

交 名鉄兼山駅下車徒歩5分

・民具を中心に展示。ほかに金山城跡など遺跡からの出土品を常設展示。

70 岐阜県陶磁資料館（法人・歴史、美術工芸）

〒507 多治見市東町1-9-4

☎0572-23-1191

開 9:30~16:30

休 月曜日、祝日の翌日（連休の場合はその日数を振替休館）、12月25日~1月5日

¥ 一般300円・高大学生200円・

小中学生100円

交 J R多治見駅から車で約10分またはバス東町下車徒歩5分

・美濃古陶及び現代陶器を収集保存し、広く一般に展示公開し、美濃焼産業の振興をはかる。完成度高い桃山陶として黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部焼等、茶陶類、会席料理用食器等を展示。

71 串原村郷土館（村立・民俗）

〒509-78 恵那郡串原村1268

☎0573-52-2333

開 10:00~16:00 (土・日曜日及び祝日)

休 月曜日~金曜日、12月27日~1月5日

¥ 一般100円・小中学生50円

交 明知鉄道明智駅から車で30分

・昭和43年ダム水没家屋の代表的な民家を移築。600余の生活文化財の保存及び展示。

72 土岐市美濃陶磁歴史館（市立・考古、美術工芸）

〒509-51 土岐市泉町久尻1263

☎0572-55-1245

開 10:00~16:00

休 月曜日、祝日の翌日、毎月第4金曜日、12月26日~1月6日

¥ 大人200円・高大学生100円・小中学生50円

交 J R土岐市駅下車徒歩10分、中央道土岐インターから車で5分

・美濃桃山陶の名品を焼いた窯として知られる国指定史跡久尻元屋敷窯跡の出土品を中心に、志野、織部などの茶道具等を展示し、美濃焼の歴史を紹介。

73 財団法人 豊蔵資料館（法人・美術工芸）

〒509-02 可児市久々利353

☎0574-64-1461

開 10:00~16:00 (11月~3月は15:30まで)

休 月・火・水・木曜日

¥ 無料

交 J R土岐市駅・J R可児駅・名鉄新可児駅から車で15分

・故荒川豊蔵の収集品と作品を保存・公開することを目的に昭和59年に開館。収蔵品を年4回の展示替えて公開している。

74 中津川市苗木遠山史料館（市立・歴史）

〒508-01 中津川市苗木2897-2

☎0573-66-8181

開 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休 月曜日、祝日の翌日、毎月27日(日曜日の場合を除く)

¥ 大人300円・小人150円 青邨記念館と共通券あり

交 J R中津川駅からバス苗木下車徒歩20分またはJ R

中津川駅から車で15分

・中世戦国期より江戸時代を経て明治に至る苗木藩の歩みを展示。特に廃仏毀釈の展示は特徴的である。特展室は年4回企画展を行う。領土や城跡の模型、AVなどで来館者の理解を補う。

75 日本大正村資料館 (町立・総合)

〒 509-77 恵那郡明智町 1860-7 ☎ 0573-54-3947
 開 9:00~17:00
 休 12月31日・1月1日
 料 大人300円・小人(小中学生)200円
 交 明知鉄道明智駅下車徒歩5分

・建物は製糸が盛んな大正時代遺産として使われた百畳敷四階建の貴重な建物で、全国の多くの方々に始め町内の人達が収集した大正文化に関するさまざまな資料が展示してある。

76 日本歴史館 (法人・歴史)

〒 509-02 可児市土田 4567 ☎ 0574-26-8191
 開 9:30~16:30
 休 無休
 料 大人500円・高大学生200円・小人100円
 交 名鉄可児川駅下車徒歩10分、JR美濃太田駅から車で5分

・弘法大師、一休、信長、秀吉、家康等歴史の人物500余名の自筆とことう2000点を展示。

77 博石館 (会社・自然史、美術工芸)

〒 509-83 恵那郡蛭川村田原 ☎ 0573-45-2110
 開 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
 休 12月29日~1月1日
 料 大人800円・小人500円
 交 JR恵那駅からバス田原尻下車徒歩3分

・博石館のシンボルでもある石のピラミッド、5000人収容コロシウム。石造りの建造物に加えてオブジェなど石の総合博物館。

78 蛭川村郷土資料館 (村立・歴史、民俗)

〒 509-83 恵那郡蛭川村 2209-5 ☎ 0573-45-2211
 開 9:00~17:00
 休 日・火・木・土曜日、祝日、12月28日~1月4日
 料 大人155円・高大学生105円・小中学生50円
 交 JR恵那駅からバス蛭川線役場前下車徒歩5分

・図書を中心に総合的資料を豊富に備えている。また小さな展示室があり、ささやかな展示が出来る。

79 福岡町郷土資料館・民俗資料館 (町立・歴史、民俗)

〒 508-02 恵那郡福岡町福岡 716-1-2 ☎ 0573-72-2111
 開 9:00~17:00 (土曜日は12:00まで)
 休 日曜日、祝日
 料 無料
 交 JR中津川駅からバス付知峡線馬場下車徒歩10分

・自然を生かした松林公園の中にある楽しく学習できる資料館。郷土福岡の歴史的風土をつみ上げて来た先賢をしのぶと共に、ふるさとの生いたちと現況など楽しみながら理解できる施設。

80 中津川市青邨記念館 (市立・美術工芸)

〒 508-01 中津川市苗木 2871-12 ☎ 0573-65-7170
 開 10:00~17:00 (入館は16:30まで)
 休 月曜日、祝日の翌日、毎月27日(日曜日の場合を除く)、12月27日~1月5日
 料 大人200円・小人100円
 交 JR中津川駅から車で15分またはJR中津川駅からバス苗木下車徒歩20分

・中津川市出身の前田青邨画伯の功績を永く伝える目的で設置。代表作「白河楽翁公」他本画、大下図、下図を収蔵展示し、日本画の制作過程をうかがうことができる。

81 半原版画館 (個人・美術工芸)

〒 509-62 瑞浪市日吉町半原 ☎ 0572-69-2474
 開 13:00~17:00
 休 毎月第2・4金曜日から日曜日開館
 料 無料
 交 JR瑞浪駅から車で10分またはバス日吉線本郷乗換半原行終点下車徒歩5分

・明治時代の砂目石版画が中心の展示。他に現代版画、ガラス・木・陶などの工芸品。

82 瑞浪鉱物展示館(会社・自然史)

〒 509-61 瑞浪市寺河戸町1205 ☎ 0572-67-2131
開 10:00~16:00 • 世界各地の鉱物及び宝石を系統的に展示し
休 火曜日、12月30日~1月5日 ている。展示点数2000点。
¥ 大人150円・小人100円
交 JR瑞浪駅下車徒歩5分

83 瑞浪市化石博物館(市立・自然史)

〒 509-61 瑞浪市明世町山野内1-13 ☎ 0572-68-7710
開 9:00~17:00 • デスモスチルスなどの哺乳類や貝
休 月曜日、祝日の翌日(連休の場合は同日数休館)、類・魚類・植物の化石など約35
12月28日~1月4日 00点を展示し、瑞浪地域の20
¥ 一般200円・小中学生100円 瑞浪陶磁資料 00万年にわたる自然の変遷を明
館と共通券あり らかにする。体験学習のできる野
交 JR瑞浪駅下車徒歩40分、車で5分、 外学習地・地層見学地がある。
バス日吉線・多治見線戸狩下車徒歩15分

84 瑞浪陶磁資料館(組合・歴史)

〒 509-61 瑞浪市明世町山野内1-6 ☎ 0572-67-2506
開 9:00~17:00 • 岐阜県の東濃西部地域は美濃焼の産地として知られてい
休 月曜日、祝日の翌日 る。館内には産業史をテーマに美濃焼260点を時代順
¥ 大人200円・小人100円 に陳列し、窯道具や古代からの窯の模型4基も展示。館
外には水車、登窯を展示。
交 JR瑞浪駅下車徒歩30分、中央道瑞浪インターから車で3分

85 御嵩町郷土館(町立・考古、歴史、民俗)

〒 505-01 可児郡御嵩町御嵩1397-1 ☎ 0574-67-1245
開 9:00~17:00 • 町内出土の考古資料及び中山道宿場関
休 月・火・木・金曜日、12月28日~1月3日 係、垂炭探掘資料を多数展示。民俗資
¥ 大人210円・小人50円 料は積極的に修理復元することに努力
交 名鉄御嵩駅下車徒歩2分 している。

86 美濃歌舞伎博物館 相生座(会社・歴史、民俗)

〒 509-62 瑞浪市日吉町8004-25 ☎ 0572-69-2126
開 8:00~17:00 • 約100年前の芝居小屋を昭和51年に移築し復元した。古
休 無休 くから伝わる歌舞伎衣裳、かつら等保存展示がしてあり、毎
¥ 無料 年8月に保存上演を行っている。
交 JR瑞浪駅からバス箕打北野行田高戸下車徒歩1分または車で約20分

87 八百津町郷土館(町立・民俗、考古、歴史)

〒 505-03 加茂郡八百津町八百津字各務1770-1 ☎ 0574-43-3687
開 9:00~16:00 • 木曽川水系最初の電力発電所建物をそのまま利用し、館
休 月・火曜日、第3日曜日 内には、民俗資料を中心に約18000点を展示。その
¥ 大人100円・小人30円 ほとんどが、家庭からの寄贈で、昔の生活がうかがえる
交 名鉄八百津駅からバス八百津車庫前経由諸田下車徒歩5分 貴重なものである。

88 山岡町郷土史料館(町立・考古、歴史)

〒 509-76 恵那郡山岡町下手向1805-2 ☎ 0573-56-2618
開 9:00~17:00 • 縄文、弥生時代から現代に至る考古、歴史史料が展示
休 日曜日 されている。古墳より出土した直刀及び山岡廃寺跡か
¥ 無料(特別の場合を除く) ら出土した軒丸瓦は見るべき価値がある。
交 明知鉄道山岡駅下車徒歩20分

89 ロードイン長城・文魁記念館 (会社・美術工芸、考古)

〒 508-03 恵那郡付知町10940-1 ☎ 0573-82-2101
 開 9:00~17:00 (入館は16:30まで) • 中国古美術陶磁器300点余を時代を追って展示しており、中でも特別展示の兵馬俑10体は、始皇帝墓陵から出土した今世紀最大の考古学的発見といわれる国宝中の国宝。
 休 12月29日~1月3日
 料 大人1200円・中高生700円・小学生500円
 交 JR中央線中津川駅から車で約30分

飛驒地区

90 赤保木史跡集古館 (地区・考古)

〒 506 高山市赤保木町1147 ☎ 0577-34-1922
 開 休館中
 休
 料
 交
 • 古窯の古い瓦、土器、石器、住居跡から出土した遺物などの展示。

91 印籠美術館 (個人・美術工芸)

〒 506 高山市大新町1-98 ☎ 0577-32-8500
 開 8:30~17:00 • 江戸時代の印籠数百点のほか美術工芸品を展示。
 休 火曜日、12月~3月、臨時休館あり
 料 大人500円・中高生250円・小学生100円
 交 JR高山駅下車徒歩15分

92 老田野烏館 (個人・自然史)

〒 506 高山市上一之町60 ☎ 0577-33-8702
 開 9:00~17:00 • 氷河時代の生き残りといわれているライチョウの四季の姿、ツルの卵に蒔絵をほどこした江戸時代の美術工芸品、特徴ある鳥の骨格標本などを展示。
 休 水曜日 (7月20日~8月は無休)、12月26日~1月5日
 料 一般150円・高校生120円・小中学生100円
 交 JR高山駅下車徒歩10分

93 金山町郷土館 (町立・歴史、民俗)

〒 509-16 益田郡金山町金山2262-1 ☎ 05763-2-2201
 開 9:00~16:00 (水曜日) • 七か月世界一周を果たした、幕末の勇士加藤素毛の資料をはじめ、古い蓄音機や江戸末期頃の地球儀など、本物のレトログッズが多数展示されている。
 休 水曜日以外
 料 一般20円・小中学生10円
 交 JR飛驒金山駅下車徒歩10分

94 上宝村平湯民俗館 (会社・歴史、民俗)

〒 506-14 吉城郡上宝村平湯 0578-9-2608
 開 8:00~18:00 • 奥飛驒の民具、土器、カモシカなどの剥製、円空仏、篠原無然の遺品などを展示。
 休 12月1日~4月25日
 料 大人300円・小人150円
 交 JR高山駅からバス平湯温泉行または新穂高ロープウェイ行平湯下車徒歩2分

95 郷土玩具館 (会社・民俗)

〒 506 高山市上一之町32 ☎ 0577-32-1183
 開 8:30~17:00 • 北は北海道から南は九州沖縄までの郷土玩具が地方別に分類して展示してある。
 休 12月30日~1月1日
 料 大人200円・学生150円・小人100円
 交 JR高山駅から徒歩15分またはバス郷土館前下車すぐ

96 郷土文化伝習館 (村立・歴史、民俗)

〒 509-45 吉城郡宮川村塩屋 ☎ 0577-62-3251
開 9:00~16:00 • 民俗資料13,000点、うち国指定2,800点を
休 月曜日 収蔵している。近くに縄文中期~後期にかけての日本
¥ 大人200円・小人100円 最大の石棒制作址とされる金清神社遺跡がある(現在
交 JR打保駅下車徒歩15分 開発中)。

97 久々野町歴史民俗資料館 (町立・考古、歴史、民俗)

〒 509-32 大野郡久々野町久々野2270 ☎ 0577-52-3459
開 9:00~17:00 • 史跡堂之上遺跡公園内にあり、縄文時代
休 月曜日、祝日の翌日、12月29日~1月3日 前~中期(約5000~4500年前)
¥ 大人200円・小人100円 に属する堂之上遺跡の調査記録、出土品
交 JR久々野駅下車徒歩10分 の展示と久々野町内の考古、歴史、民俗
資料の収集展示を行っている。

98 日下部民藝館 (会社・民俗)

〒 506 高山市大新町1-52 ☎ 0577-32-0072
開 9:00~17:00 (12月~2月は16:30まで)
休 12月29日~1月1日 • 国指定重要文化財日下部家住宅の一般公開
¥ 大人300円・小中学生200円 と什器備品の一部を展示。
交 JR高山駅下車徒歩15分、駐車場なし

99 下呂温泉合掌村 (町立・民俗)

〒 509-22 益田郡下呂町森960 ☎ 05762-5-2239
開 8:15~17:00 (12月~2月は16:30まで)
休 12月30日~1月1日 • 国重文の旧大戸家住宅をはじめ、飛騨白川郷から
¥ 大人750円・小人350円 移築した10棟の合掌造りの集落で、往時の生活
交 JR下呂駅下車車で5分、徒歩20分 を知る貴重な博物館。また、村内では紙漉き、陶
芸などの体験もできる。

100 下呂町峰一合遺跡考古館 (町立・考古)

〒 509-22 益田郡下呂町森峰一合 ☎ 05762-5-4174
開 8:30~17:00 • 昭和41年より5年間に発掘され
休 12月~2月 た、縄文時代の遺物パン状炭化物
¥ 大人200円・小人100円 合掌村と共通券あり の出土は珍しく、学会より注目さ
交 JR下呂駅からバスふるさとの杜下車徒歩15分 れている。

101 国府町郷土館・民俗館 (町立・総合)

〒 509-41 吉城郡国府町西門前 ☎ 0577-72-3111
開 8:30~17:00 (4月~11月の日曜日、祝日)
休 12月~3月、4月~11月の平日 • 郷土館は国、県、町指定重要文化財
¥ 大人210円・高校生100円・小中学生50円 の彫刻・工芸品・書籍・考古資料等
交 JR飛騨国府駅から車で約10分 を展示(岡村文庫含む)。民俗館は
石器時代から今日に至るまでの民具
や生活文化遺産等を展示。

102 獅子会館 (会社・民俗、美術工芸)

〒 506 高山市桜町53-1 ☎ 0577-32-0881
開 8:00~17:00 • 国の重要有形文化財の指定を受けた獅子頭の展示
休 無休 及びからくり人形の常時実演。
¥ 大人500円・小人330円
交 JR高山駅から車で5分

103 高原郷土館 (法人・歴史、民俗)

〒 506-11 吉城郡神岡町城ヶ丘1

☎ 0578-2-0253

開 9:00~17:00

休 12月~3月

¥ 大人250円・小人150円

交 神岡鉄道神岡駅下車徒歩25分

・江馬氏築城の神岡城(復元)、神岡鉾山資料館、民具・農具を展示した郷土館の3館がある。

104 高山陣屋 (県立・歴史)

〒 506 高山市八軒町1-5

☎ 0577-32-0643

開 8:45~17:00 (11月~3月は16:30まで)

休 12月27日~1月4日

¥ 大人310円・小中学生無料

交 JR高山駅下車徒歩約10分 駐車場なし

・元禄5年(1692)徳川幕府は飛騨一円を幕府直轄領とした。全国50余か所存在した代官(郡代)所のうち唯一現存する建物である。

105 高山短期大学・飛騨自然博物館 (法人・自然史)

〒 506 高山市下林町1155

☎ 0577-32-4440

開 9:00~16:30

休 日曜日、祝日、年末年始など大学の休日

¥ 無料

交 JR高山駅から車で約7分

・大学図書館一階に併設された自然史博物館。飛騨の大地の生いたちから、山の動植物、淡水魚、無せきつい動物、日本列島の中での飛騨の特色、自然保護の訴え等を常設展示している。

106 高山屋台会館 (法人・歴史)

〒 506 高山市桜町178

☎ 0577-32-5100

開 8:30~17:00 (3月~11月)

9:00~16:30 (12月~2月)

休 無休

¥ 大人460円・高校生300円・小中学生250円

交 JR高山駅下車徒歩20分

・日本三大美祭のひとつに数えられる高山祭。重要文化財であるその高山祭の屋台を4か月毎に入れ替えをして保存展示している。他にビデオ映像室と屋台に関する資料展示室を設けている。

107 野麦峠の館 (村立・歴史)

〒 509-34 大野郡高根村野麦字清水平峠平

☎ 0577-59-2820

開 9:00~16:30 (5月1日~11月10日)

休 11月11日~4月

¥ 大人400円・中学生300円・小学生200円

交 JR久々野駅から車で80分、JR木曽福島駅から車で80分

・峠は、かつて産業的にも、また文化交流の面でも現在の日本を築くうえで重要な役割を果たして来たが、トンネルやバイパスの建設により、果たして来た役割、峠の名前さえも忘れ去られようとしている。そうした状況に鑑み全国の峠を集め歴史をみつめなおそうとするものである。

108 萩原町禪昌寺歴史資料館 (町立・美術工芸)

〒 509-25 益田郡萩原町中呂1133

☎ 05765-2-3602

開 8:30~16:00

休 8月14日~8月16日、12月26日~1月9日

¥ 200円

交 JR高山線禪昌寺駅下車徒歩5分

・高僧の墨蹟画、茶器などを展示。

109 飛騨かわい、いなか工芸館 (村立・歴史、民俗)

〒 509-43 吉城郡河合村角川

☎ 0577-65-2912

開 8:00~17:00 (冬季は9:00から)

休 水曜日、12月31日~1月5日

¥ 無料・和紙手漉実習費1枚500円

交 JR角川駅から、バス月ヶ瀬行二ツ屋口下車すぐ

・昔ながらの製法で1枚1枚丹念に漉き上げ、山中和紙の伝統を今も受け継いでいる。更に、和紙を素材とした加工品や素朴な草木染、桐細工製品も展示即売している。

110 ひだ自然館 (個人・自然史、民俗)

〒 506-14 吉城郡上宝村福地

☎ 0578-9-2462

開 8:00~18:00 (11月~3月は17:00まで)

休 無休

¥ 大人500円・小人300円

交 J R高山駅から車で1時間

・日本最古の化石産地で、四億八千万年前の化石を展示。ほかに動物や民俗資料も展示。

111

飛驒大鍾乳洞・大橋コレクション館

(会社・美術工芸、自然史)

〒 506-22 大野郡丹生川村日面

☎ 0577-79-2211

開 8:00~17:00 (4月~10月)

9:00~16:00 (11月~3月)

団体は予約必要

休 無休 (電話で確認必要)

¥ 大人1000円・小人500円

交 J R高山駅からバス鍾乳洞口下車徒歩15分

・800mに及ぶ幻想の世界、乗鞍山麓飛驒大鍾乳洞。歴史とロマンを今に伝える世界の古美術、銘石、古陶器等3千余点及び時価2億円(100.5kg)の大金塊を展示する大橋コレクション館。

112

飛驒高山春慶会館 (会社・美術工芸)

〒 506 高山市神田町1-88

☎ 0577-32-3373

開 8:00~17:30 (4月~10月)

9:00~17:00 (11月~3月)

休 12月31日・1月1日

¥ 大人300円・中高生200円・小学生無料

交 J R高山駅下車徒歩15分

・飛驒の匠の伝統工芸である春慶塗の江戸、明治、大正、昭和の名工・上手が創作した逸品数百点を一堂に陳列し、その技法を工程別順に写真並びに実物をもって説明を行った展示場。

113

飛驒の山樵館 (町立・歴史、民俗)

〒 509-42 吉城郡古川町若宮2-1-56

☎ 0577-73-3288

開 9:00~17:00 (12月~2月は16:30まで)

休 火曜日 (祝日の場合開館)、12月28日~1月2日

¥ 大人300円・小人150円

交 J R飛驒古川駅下車徒歩3分

・国指定の有形民俗文化財である山樵用具をはじめ、化石や考古資料その他歴史民俗資料などを展示。最新の映像技術を組み合わせて、山と飛驒びとのくらしを紹介している。

114

飛驒の匠文化館 (法人・民俗)

〒 509-42 吉城郡古川町老之町10-1

☎ 0577-73-3211

開 9:00~17:00 (12月~2月は16:30まで)

休 火曜日 (祝日の場合翌日)、12月28日~1月2日

¥ 大人200円・小人100円

交 J R飛驒古川駅下車徒歩7分

・飛驒の匠の技が継木、組木によって体験できる。

115

飛驒古川祭資料館・起し太鼓会館

併設 狛犬博物館 (個人・美術工芸、歴史、民俗)

〒 509-42 吉城郡古川町高野

☎ 0577-73-5691

開 8:00~17:00

休 水曜日

¥ 大人300円・小人200円

交 J R飛驒古川駅下車徒歩10分

・大小三百余点の狛犬を展示している我国唯一の狛犬博物館で、平安時代から現代までの木彫、陶器、石像、絵画等各種の狛犬に併せて外国の霊獣まで展示し、狛犬の全てを知っていただける。

116 飛驒民族考古館 (個人・考古、歴史、美術)

〒 506 高山市上三之町 82 ☎ 0577-32-1980

開 8:00~18:00 (3月~11月)

9:00~17:00 (12月~2月)

休 無休

¥ 大人300円・中高校生200円・小人100円

交 JR高山駅下車徒歩15分

●高山城時代の御典医住居跡を一般公開。内部には飛驒地方出土の石器、土器、各種有名古美術品を展示すると共に、本座敷上の吊天井の仕掛けや忍窓、宮川まで通じた抜け穴跡など、往時の隠れた歴史もみられる。

117 飛驒民俗村 (市立・民俗)

〒 506 高山市上岡本町 1-590

☎ 0577-33-4714

開 8:30~17:00

休 無休

¥ 大人520円・小人250円

交 JR高山駅から車で10分

●飛驒地方の失なわれゆく民家を30数棟集め、民具と共に展示している。

118 福来博士記念館 (個人・歴史)

〒 506 高山市堀端町 70

☎ 0577-33-4523

開 9:00~17:00

休 無休

¥ 無料

交 JR高山駅下車徒歩15分

●飛驒が生んだ学聖福来博士の発見された念写、透視実験器具、蔵書、遺品等を陳列している。

119 藤井美術民芸館 (個人・美術工芸)

〒 506 高山市上三之町 69

☎ 0577-32-0108

開 9:00~17:00

休 12月31日・1月1日

¥ 大人300円・小人150円

交 JR高山駅下車徒歩8分

●江戸萬流総繪造りの土蔵の中に安土桃山時代からの美術工芸品を二千数百点常時展示。時に応じて展示品の入替えあり。

120 馬瀬村歴史民俗資料館 (村立・民俗)

〒 509-26 益田郡馬瀬村名丸

☎ 057647-2111

開 9:00~16:30

休 日曜日、祝日、12月29日~1月3日

¥ 一般260円・小中学生150円

交 JR飛驒萩原駅からバス馬瀬方面行役場前下車すぐ

●考古資料、江戸時代の絵地図、馬瀬村に残る民俗資料、生活資料などを展示。

121 宮村民俗資料館 (村立・民俗)

〒 509-35 大野郡宮村 3087

☎ 0577-53-2424

開 希望に応じ開館、9:00~17:00

休 日曜日、祝日、第2・4土曜日

¥ 無料

交 JR飛驒一之宮駅下車徒歩10分、JR高山駅から車で15分

●昔からの生活用具、農林業関係の道具、機械類、衣服、土器、石器、古文書等を展示。

122 歴史民俗資料館 高山市郷土館 (市立・考古、歴史、美術工芸、民俗)

〒 506 高山市上一之町 75

☎ 0577-32-1205

開 8:30~17:00 (12月~2月は16:30まで)

休 月曜日 (祝日および夏期は開館)

¥ 大人200円・小中学生100円

交 JR高山駅から市内循環バス三町下車すぐ

●火消・酒造・祭・商家などの高山の町人文化や、高山城主金森氏資料、円空仏などを町人の土蔵に展示している。また収蔵文献資料も多く、郷土史研究の拠点ともなっている。